

—医師、歯科医師、薬剤師の皆さんへ—

聴診器発明から 200 年

—コモンな疾患を中心に、実際の聴診音とともに—

日 時 11月25日(土) 午後5時～

会 場 兵庫県保険医協会 会議室(神戸フコク生命海岸通ビル5階)

(JR・阪神元町駅南へ徒歩7分、兵庫県農業会館西向)

講 師 杏林大学 医学部附属病院 呼吸器内科 講師 皿谷 健 先生

参加費 無 料

小生が大学の卒業旅行で訪れたエーゲ海に浮かぶギリシャのコス島には、小高い丘に倒壊した神殿の柱(診療所跡)がいくつもあり、当時、世界中から集まった病人が“医学の祖”と呼ばれたヒポクラテスの治療を受けに来たと聞きます。はるか昔の紀元前5世紀の話です。聴診器もない時代、五感を使い、ありとあらゆる事象を大事にしたのだらうと想像します。聴診器はフランス人の Laennec (1781～1826年)により1816年に発明されてちょうど200年を過ぎました^①。一方、現代は、沢山の機器や検査が可能であり、個々の医師がより専門性の高い業務を要求される場面が増えているように感じています。しかし、医療現場では日々、患者の訴えを聞き、五感で感じ、診断の糸口を探すという作業が繰り返され、聴診法はその診断ツールの一つとして、患者とのコミュニケーションの一つとしても有用だと感じています^②。日々の臨床の症例から学んだコモンな疾患を中心に実際の聴診音の音源とともに、お話しさせて頂ければと思います。

【皿谷 記】

【参考文献リスト】

1. 皿谷 健. 聴診器発明から200年. 化学療法の領域. 2016;32(11):19.
 2. 皿谷 健. 看護roo. 聴診スキル講座. <https://www.kango-roo.com/sn/k/view/2424>
- 兵庫県保険医協会 神戸市中央区海岸通1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル5階 TEL/078-393-1803

お申し込み F A X 078-393-1820

■参加申込書 第534回診療内容向上研究会(11/25)

市区郡名 _____ 病・医院・薬局名 _____ Tel _____

氏名:	医師・歯科医師・薬剤師・看護師・その他()
氏名:	医師・歯科医師・薬剤師・看護師・その他()

【会場地図】

